CITIZEN

^{ک چری} NTP کو کو J-3002KN LDW-12AN



NETSync

取扱説明書

[第1版]

シチズンTIC株式会社

■はじめに

この度は、弊社のNTPクロックシステム「ネットシンク」をお買い上げいただ き誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、NTPクロックシステムのLANパルス変換ユニットの機能・ 操作方法・取扱上の注意などについて説明したものです。

LANパルス変換ユニットの特長 LANパルス変換ユニットは、SNTPを使用してタイムサーバーの時刻情報を 受信し、設備用親子時計システムであるアナログ子時計向けのパルス信号ま たはデジタル信号を出力する変換器として動作します。 アナログ子時計は最大2台まで動作させることができます。

LANケーブルを接続するとタイムサーバー(最大3個登録)に指定した間隔で アクセスをして時刻合わせをおこない、時計の誤差を自動で修正します。

IEEE802.3af準拠のPoE (Power over Ethernet) 給電に対応していますの で、LANケーブルを通じて電力供給を受け、動作することができます。

デジタル時計は別途AC100 V電源が必要です。

■付属品のご確認

NTP クロック (パルス式子時計、LAN パルス変換ユニット)	1個
取扱説明書(本書) LAN ケーブルは本製品には付属しておりません。 お客様にてご用意ください。	1 🌐
 ●本書の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。 ●内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。 	

●イラストや画面表示は実際と一部異なることがあります。

■もくじ

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
付属品のご確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
安全上の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
本装置または機器の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・6
各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
設置について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
ケーブルの接続について ・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
接続について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
アナログ時計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
デジタル時計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
PoE給電HUBとの接続について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
SNTPクライアント機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
SNTPクライアントの時刻同期状態と出力動作 ・・・・・・・・・・11
タイムサーバーとの時刻同期 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
NTPの2036年問題について・・・・・・・・・・・・・・・・・12
出力回路 ••••••••••
アナログ子時計出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
デジタル信号出力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
24時間以上非同期時動作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
本体による動作確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ネットワークインターフェースコネクタ(RJ-45)のランプ表示 ・・・・・14
出荷時の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ネットワーク設定変更後に出荷時の設定に戻すには ・・・・・・・15
Webブラウザーによる接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

■もくじ

システム情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
日本標準時(JST) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
システム情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
時刻同期状態 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
参照タイムサーバー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
最終同期日時 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
出力状態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
認証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
ネットワーク設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
ホスト名 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
IPアドレス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
サブネットマスク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
デフォルトゲートウェイ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
ユーザー認証設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
ユーザー名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
パスワード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
タイムサーバー 設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
時計設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
工場出荷状態 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
困ったときに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
1.1. 本体(LANパルス変換ユニット)にアクセスできない場合 ・・・・29
1.2. Webページにログインできない場合 ・・・・・・・・・・29
1.3. Webページでユーザー認証設定の変更ができない場合 ・・・・ 29

■もくじ

1.4.	タイムサ	ーバーと	時刻同	∃期'	でき	なし	い場	合		•••	·	•••	•	•	•	•	•••	•	29
1.5.	アナログ	子時計カ	「動か	ない	場合		•	•••	•		•		•	•	•	•	•••	•	29
製品仕	.様・・・	• • • •	•••	•••	•	••	•	••	•	••	•	••	•	•	•	•	••	•	30
メモ・	• • • • •	• • • •	•••	••	•	••	•	••	•	•••	•	•••	•	•	•	•	••	•	30
保証と	アフター	サービス	ス・・	••	•	••	•	••	•	•••	•	••	•	•	•	•	••	•	31
補修	多用性能剖	ぷ品の保ィ	気につ	いて	-	•••	•	•••	•	•••	•		•	•	•	•		•	31
修理	里を依頼さ	れるとき	• •	••	•	•••	•	•••	•	•••	•		•	•	•	•	•••	•	31
修理	里対応につ	いて・			•	•••	•	•••	•	•••	•		•	•	•	•	•••	•	31
お問い	合わせ			•••	•	••	•	•••	•		•		•	•	•	•		•	32

■安全上の注意事項

- ■この取扱説明書に記載されている製品を正しくお使いいただき、人体への危害や建 造物への損傷を未然に防止するために下記事項を必ずお守りください。
- ■使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、十分理解してから正しくご使用 ください。
- ■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず お守りください。
- ■ご使用後もこの取扱説明書は大切に保管してください。



製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことがあり, かつその切迫の度合いが高い内容です。

製品の取扱いを誤った場合、死亡又は重傷を負うことが想定 される内容です。



物理的損害の発生が想定される内容です

※上記に述べる重傷とは、失明・けが・やけど・感電・骨折・中毒などで、 後遺症が残るもの、ならびに治療のため入院や長期通院を要するものを いいます。 軽傷とは、重傷に該当しない怪我・やけど・感電などをいいます。 物的損傷とは、建造物に関わる損害をいいます。

■次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。



❶指示

指示に基づくことに対して必ず実行していただくことを示す 記号です。

■本装置または機器の注意事項

■本装置を正しく安全にご使用いただくため、使用前に必ずこの「本装置または機器の注意事項」をよくお読みの上、十分理解してからご使用ください。

<u> </u>危険



分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けもしないでください。火災、ケガ、 感電、故障および誤動作の原因となることがあります。



機器は高温・多湿な場所に設置しないでください。コネクターなどが腐食しやすくなります。



機器は確実に取付け、振動や衝撃のある場所には設置しないでください。 落下、故障の原因になります。



引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等) 又、酸などの腐食性雰囲気のところに設置しないでください。



本製品を運用する場合は、必ずネットワーク管理者が取扱ってください。IP アドレスの管理を適切に行わないと、ネットワークに接続された機器が動作しなくなったり、 故障する原因になります。



ケーブルは人の通るところに設置しないでください。誤って引っ掛けたりするおそれ があります。



取付け、取外しや機器清掃の時は、必ず LAN ケーブルを抜きデジタル時計の場合 は電源を落としてから行ってください。感電の原因となります。



落雷などで機器が故障した場合は直ちに LAN ケーブルを抜きデジタル時計の場合 は電源を落として。火災・漏電の原因となります。

■安全上の注意事項

⚠ 警告



濡れた手で操作をしないで下さい。感電・漏電または故障の原因となることがあります。



機器は一般の方など、本製品の設定・操作の知識がない方には操作をさせないで下 さい。



人命に直接関わる医療機器関連のシステムなどで使用しないでください。

注意



機器の接続線をむやみに強く引っ張らないで下さい。コネクターが破損したり、表示、 操作ができなくなります。



ベンジン、シンナーなどの溶剤で機器を拭かないで下さい。本体外装部が変質したり、塗装が落ちる恐れがあります。



機器を高温、多湿な場所に設置しないで下さい。コネクターなどの部品が腐食しや すくなります。



機器の操作知識のない方が操作する場合には、内容を理解している方が指導したのちに操作するようにしてください。けがなどの原因となることがあります。

■各部の名称

○本体(LANパルス変換ユニット)



■設置について

○ケーブルの接続について

子時計との接続(すでに子時計に組み込まれて接続されている場合は必要ありま せん)は使用する側の青色と黄色線のケーブルコネクターを子時計から出ている 同色の線に合わせて接続してください



線の色は同じ色(同じ信号)同士でかならず接続してください。 逆に接続すると時刻が正しく表示されません。



■接続について

○アナログ時計

アナログ時計は裏側から LAN パルス変換ユニットにアクセスできます。 LAN から電源の供給を受けますので必ず PoE 給電 HUB に接続してください。



○時計の針を12時に合わせる

LAN パルス変換ユニットの時刻初期値は12時00分となっていますので ムーブメントにある時分調針つまみを回して時計の針も12時00分に合わせてお くとタイムサーバーと接続後に自動的に時刻同期されます。



■接続について

○デジタル時計

デジタル時計はフロントカバーを開けるとLAN パルス変換ユニットにアクセスできます。デジタル時計の電源には AC100V が必要です。別途 AC100V の配線をしてください。デジタル時計からLAN パルス変換ユニットへ給電されるのでPoE 対応 / 非対応いずれの HUB にも接続できます。



■SNTP クライアント機能

SNTP クライアント機能でタイムサーバーと時刻同期をおこないます。

○SNTPクライアントの時刻同期状態と出力動作

時刻同期状態には下記の状態があります。

時刻同期状態	出力動作	内容
未取得	停止	電源投入してから一度も時刻同期できていない場合
取得済み	動作	24時間以内に時刻同期ができている場合
非同期 24 時間経過	動作または停止	最後の同期から24時間以上経過した場合(設定あり)

時刻同期できているかどうかについては、LAN コネクターのランプ(P. 14 参照)や、Web ブラウザーを使用して(P. 16 参照)確認できます。

○タイムサーバーとの時刻同期

本製品はSNTP(Simple Network Time Protocol)バージョン4で動作します。 タイムサーバーのIPアドレスを最大3個設定できます。「サーバー IPアド レス2」「サーバー IPアドレス3」は空欄にすることもできます。出荷時は (192.168.0.200、未指定、未指定)になっています。

電源投入直後にネットワークが開通しないような場合に用いる「初回参照待ち時間」経過後に開始します。出荷時は20秒になっています。

毎回サーバー IPアドレス1からアクセスをおこないます。一つのタイムサーバー に3回、接続できない、失敗要因にあたるなどのときは次のタイムサーバーへア クセスをおこないます。全てのタイムサーバーへアクセスできなかった場合は所 定の時間待ってから再度アクセスを試みます。

所定の時間とは、一度も時刻同期ができていない場合は「初回参照待ち時間」を、 一度でも時刻同期ができている場合は「参照間隔」だけ待ちます。

■SNTP クライアント機能

時刻同期に失敗する要因は下記の通りです。

失敗要因	詳細
接続できない	1秒でタイムアウト
パケット サイズ エラー	受信データが 48 バイトではない場合
バージョン エラー	NTP バージョンが 3 または 4 ではない
データ エラー	転送タイムスタンプが全て 0
正碎卅十三	ストレータムが0または15より大きいとき
ᄟᄩᇉᆠᄼ	閏秒指示が3のとき

○NTPの2036年問題について

NTP (Network Time Protocol) は、基点である1900年1月1日 00:00:00(UTC)からの経過秒数を32ビットで返す仕様であるため、2036 年2月6日06:28:15(UTC)以降、桁あふれによって誤動作するおそれがあ ると言われています。本製品は符号ビットの内部処理において考慮されており ますので、2036年以降も誤動作することはありません。

■出力回路

本体 (LAN パルス変換ユニット) には出力が 2 回路あり、アナログ子時計出力またはデジタル信号出力をさせることができます。

○アナログ子時計出力

30 秒毎に DC24V の有極信号を出力します。 早送り動作の信号間隔を 0.5 秒間隔か 1.0 秒間隔で設定できます。 出力を停止することでアナログ子時計の時刻を設定することができます。

○デジタル信号出力

毎秒カレントループで日時データをシリアル出力します。

○24時間以上非同期時動作

ー度時刻同期をしたあとにタイムサーバーと 24 時間以上時刻同期できていない ときに下記の動作をさせることができます。

- ・継続して運転する(アナログ子時計出力、デジタル信号出力)
- ・12:00:00まで早送りをして停止する(アナログ子時計出力)
- •12:00:00を出力する(デジタル信号出力)

■本体による動作確認

○ネットワークインターフェースコネクター (RJ-45)のランプ表示

LAN の接続状態と動作状態は LAN 接続する RJ-45 ジャック下部にあるランプ で表示されます。

ランプ(左)	備考
消灯	24 時間以上時刻取得なしまたは電源投入時
緑点灯	24 時間以内に時刻取得あり
0.5 秒点滅	アナログ子時計早送りまたは停止修正中
1/8 秒点滅	ネットワーク設定初期化動作または工場出荷動作
1/32 秒点滅	アナログ子時計出力の時刻初期化動作

ランプ(右)	状態
消灯	リンクなし
橙点灯	リンクあり
橙点滅	アクセス中



■出荷時の設定

出荷時は以下の通り設定されています。

IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの変更はWebブラウ ザーで行います。変更方法については、本書の P. 16 [Webブラウザーによる接続] の項を参照ください。

	IP アドレス	192.168.0.10					
ネットワーク設定	サブネットマスク	255.255.255.0					
	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0					
っ _ + チー 羽 ホェ モハ 宁	ユーザー名	admin					
	パスワード	admin					

ネットワークに接続したパソコンの Web ブラウザー (Microsoft Edge など) を利用して、タイムサーバーの動作状況の確認や各種設定ができます。

○ネットワーク設定変更後に出荷時の設定に戻すには

ネットワーク設定やユーザー認証設定を変更した後に出荷時の設定に戻すには下 記の手順をおこなってください。



初期化ボタンを、3 秒以上長押し続けます。 RJ-45 コネクターの緑ランプが 1/8 秒点滅に変わると初期化完了です。初期化 ボタンをはなしてください



初期化によりIPアドレス(192.168.0.10)が他の機器と重複する場合には誤動作を与える恐れがありますので該当ネットワークから切りはなした状態で設定してください。

■Web ブラウザーによる接続

システムの動作状況の確認や各種設定は Web ブラウザーでおこないます。 ネットワーク上に接続したパソコンで Web ブラウザーを使用し、本体に設定してあ る IP アドレスをアドレスバーに入力します。出荷時は 192.168.0.10 に設定されて います。

出荷時の設定の場合は、http://192.168.0.10/と入力します。



システム情報が表示されます。

エラーなどが発生して画面が開かないときは、タイムサーバーのIPアドレスと パソコンのIPアドレスの関係を確認してください。 ネットワークが同一セグメント内にないと接続できません。

■システム情報

左側のメニューから『トップページ』をクリックすると、現在時刻やタイムサー バーの動作状態など、システム情報を確認することができます。

トップページ	システム情報
21	
	プログラム バージョン 1.00
ネットワーク設定	MACアドレス 68:27:19:ec:88:28
ユーザー認証設定	日本標準時(JST) 2021.05.19 15:34:21
タイムサーバー設定	n去加局相44部 取得这工
時計設定	
工場出荷状態	最終同期日時 2021.05.19 15:34:09.489
	No.1 アナログ子時計出力 08:06:00(修正中)
	No.2 アナログ子時計出力 06:43:30(修正中)

『プログラム バージョン』『MAC アドレス』以外はリアルタイムで更新されます。

○日本標準時(JST)

日本標準時は LAN パルス変換ユニットの内部時刻をあらわします。 電源投入時は日本標準時「2022.01.01 09:00:00」として動き始めます。

■システム情報

○時刻同期状態

タイムサーバーとの時刻同期状態をあらわします。

時刻同期状態	備 考
未取得	タイムサーバーと一度も時刻同期できていない
取得済み	24 時間未満にタイムサーバーと時刻同期できている
非同期 24 時間経過	最後にタイムサーバーと時刻同期してから 24 時間経過

○参照タイムサーバー

参照タイムサーバーは最後に接続できたタイムサーバーの IP アドレスです。

○最終同期日時

最終同期日時はタイムサーバーと時刻同期して内部時刻が訂正された最後の時 刻をあらわします。

○出力状態

出力2回路のそれぞれの出力設定、表示時刻、動作状態をあらわします。

出力設定	内容
アナログ子時計出力	30 秒有極信号
デジタル信号出力	シリアル日時データ

動作状態	内容
未同期	タイムサーバーと一度も時刻同期できていない
修正中	早送りで時刻合わせをしている(アナログ子時計出力のみ)
停止修正中	3 分以内の進みを停止して修正している(アナログ子時計出力のみ)
停止中	ブラウザーで動作を停止したとき(アナログ子時計出力のみ)
24 時間非同期停止	タイムサーバーと 24 時間以上時刻同期できていない

■認証

左側のメニューから『認証』をクリックすると認証画面が開きます。 各種設定をおこなうための認証をおこなうことができます。

	-71-7		
トップページ	認証		
認証		アカヤフ判限ページ	
ネットワーク設定		//こへの時代ページ	
ユーザー認証設定			
タイムサーバー設定			
時計設定			
工場出荷状態			

認証が必要なアクセス制限されているページは下記の通りです。

- ネットワーク設定
- ユーザー認証設定
- タイムサーバー設定
- 時計設定
- 工場出荷状態にする

■認証

アクセス制限されているページをクリックするとユーザー認証をおこなうダイ アログが表示されます。

このサイトにアクセスするには	はサインインしてください	
http://192.168.0.10 では認証 このサイトへの接続は安全ではあ	が必要となります らりません	
ユーザー名		
パスワード		
	サインイン	キャンセル

初期値は下記の通りです。

ユーザー名	admin
パスワード	admin

認証ページでユーザー認証をおこなわずにアクセス制限されているページにアク セスをしても同様にユーザー認証ダイアログが開きます。

ー度認証を通過するとブラウザーを閉じるまでアクセス制限されている Web ページを開いても認証を求められません。

■ネットワーク設定

左側のメニューから『ネットワーク設定』をクリックするとネットワーク設定画面が開きます。

ご利用のネットワークに合わせた設定に変更することができます。

	CITIZEN			
li	トップページ	ネット	マーク設定	LPC-100情# 它
>	認証 ネットワーク設定	注意: 該 あります	設定が正しくないと、 た。 リカバリ方法は刵	LPC-100とのネットワーク接続が失われる可能性が 2扱説明書を確認してください。
	ユーサー認証設定 タイムサーバー設定	本 11	スト名	LPC-100
ľ	時計設走 工場出荷状態	サデ	ブネットマスク フォルトゲートウェイ	/24 (255.255.255.0) ▼
				設定

○ホスト名

ネットワーク上で識別するための名称で、初期値は「LPC-100」です。 命名規則は下記の通りです。重複不可です。

- ・英文字: [a-z][A-Z] (設定後は大文字)
- ・数字:[0-9]
- ・記号:-(ハイフン:先頭・末尾には使用不可)
- ・1~15文字

○IPアドレス

初期値は「192.168.0.10」です。重複不可です。

○サブネットマスク

初期値は「/24 (255.255.255.0)」です。

○デフォルトゲートウェイ

初期値は「0.0.0.0」です。

■ネットワーク設定

変更内容を反映するには「設定」ボタンをクリックしてください。 「ネットワーク設定更新中」が表示され、変更内容が保存されます。変更した IP アドレスがリンクとして表示されるのでクリックして変更を確認してください。

CITIZEN	
	LPC-100情報
トップページ	ネットワーク設定更新中
認証	設定は正常に保存されました。 IPC-100は新しいネットワーク設定で更新します。
ネットワーク設定	LPC-100の新しいアドレス: http://192.168.0.11/
ユーザー認証設定	
タイムサーバー設定	
時計設定	

「192.168.0.11」に変更した例

ホスト名が命名規則から外れた場合にエラーとなり下図のように表示されます。

CITIZEN		
トップページ	ネットワーク設	LPC-100情報 定
認証		
ネットワーク設定	エラー:个I	となテーダです。再試行してくたさい。
ユーザー認証設定	注意:設定が正しくないと	、LPC-100とのネットワーク接続が失われる可能性が
タイムサーバー設定		
時計設定	ホスト名	LPC-100
工場出荷状態	IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェ・	192.168.0.11 1/24 (255.255.255.0) ✓ 1 0.0.0.0
		設定

■ユーザー認証設定

左側のメニューから『ユーザー認証設定』をクリックするとユーザー認証設定画面が 開きます。各種設定を変更するにはユーザー認証をおこなってからになります。 ユーザー認証の「ユーザー名」「パスワード」は『ユーザー認証設定』ページにて 変更できます。

※ご使用の環境によって、ユーザー認証設定の変更に1分程度かかる場合があります。

トップページ	ユーザー認証設定
認証	
ネットワーク設定	ユーザー名
→ ユーザー認証設定	(再入力)
タイムサーバー設定	設定
時計設定	
工場出荷状態	

変更したユーザー認証設定は

P. 15 「ネットワーク設定変更後に出荷時の設定に戻すには」 または

P.28「工場出荷状態」にて初期値に戻せます。

■ユーザー認証設定

○ユーザー名

初期値は「admin」です。 命名規則は下記の通りです。

- ・英小文字:[a-z]
- ・数字:[0-9](先頭文字に数字は使用不可)
- ・記号:_(アンダーバー)
- ・3~16文字

○パスワード

初期値は「admin」です。 命名規則は下記の通りです。 ・英大文字: [A-Z]

- ・英小文字:[a-z]
- ・数字:[0-9]
- ・記号:_(アンダーバー)
- ・3~16文字

変更内容を反映するには「設定」ボタンをクリックしてください。 変更内容が保存されると「トップページ」が開きます。

タビN谷が保住されると「NY バーン」が用きより。 ユーザー名・パスワードが命名規則から外れた場合にエラーとなり下図のように 表示されます。

	CITIZEN	
L	トップページ	
н.	認証	
	ネットワーク設定	エフー:木正なテータです。冉武行してくたさい。
\Rightarrow	ユーザー認証設定	ユーザー名
	タイムサーバー設定	新しいパスワード (再入力)
	時計設定	
	工場出荷状態	EX JE

■タイムサーバー 設定

左側のメニューから『タイムサーバー設定』をクリックするとタイムサーバー設定画面 が開きます。

時刻同期をするためのタイムサーバーに関する設定をおこないます。

項目	初期値
サーバー IP アドレス 1	192.168.0.200
サーバー IP アドレス 2	(空欄)
サーバー IP アドレス 3	(空欄)
初回参照待ち時間	20 秒
参照間隔	3600秒

トップページ	タイムサーバー設定
21 21	
ネットワーク語	サーバーIPアドレス1 192.168.0.200
ユーザー認証語	サーバーIPアトレス2 (空欄で未指定) 分定 サーバーIPアドレス3 (空欄で未指定)
タイムサーバー	新売 初回参照待ち時間 20 秒 (0~120)
時計設定	参照開隔 3600 秒 (60~86,400)
THUMP	設定

初回参照待ち時間は0~120秒の範囲で設定できます。 参照間隔は60~86,400秒の範囲で設定できます。

■時計設定

左側のメニューから『時計設定』をクリックすると時計設定画面が開きます。 No.1、No.2それぞれの出力設定を変更することができます。

項目	初期値
No.1 設定	アナログ子時計出力
No.2 設定	アナログ子時計出力
時計信号間隔	0.5 秒
時間制	12 時間制
No.1 時刻 (JST)	12:00:00
No.2 時刻 (JST)	12:00:00

(CITIZEN		
Þ	ップページ	時計設定	LPC-100情報
23	祉 ●	No.1 No.2	アナログ子時計出力(動作中) アナログ子時計出力(動作中)
بت م	ーザー認証設定 イムサーバー設定	No.1設定 No.2設定	アナログ子時計出力 アナログ子時計出力
	計設定 場出荷状態	時計信号間隔 時間制	0.5 ♥ 秒 (※アナログ子時計のみ) 12 ♥ 時間制 (※アナログ子時計のみ) 設定
17		No.1時刻(JST)	停止 12:00:00 段定
		No.1針位置調整 No.2時刻(JST)	(調整) (停止) 12 :00 :00 √ 設定
		No.2針位置調整	

I時計設定

No.1、No.2 それぞれの設定と状態が表示されます。 No.1 設定、No.2 設定はそれぞれ下記から設定できます

選択肢	最後の時刻同期から 24 時間以上経過の動作
アナログ子時計出力	内部時計に 30 秒毎に追従
デジタル信号出力	内部時計を毎秒出力
アナログ子時計出力 (非同期時 12 時)	24 時間経過で 12 時にして停止
デジタル信号出力(非同期時 12 時)	24 時間経過で初期時刻* (12:00) を毎秒出力

※日時データ初期値:2021年1月1日12時00分00秒

● J-3002KN・・・No.1 設定をアナログ子時計出力に設定

● LDW-12AN · · · No.1 設定をデジタル信号出力に設定

No.1 時刻(JST)、No.2 時刻(JST)はアナログ子時計出力のときに操作できます。 動作中のときは「停止」のみ操作できます。停止状態は電源を切っても継続します。 停止中のときは「時分秒の入力」と「設定」が操作できます。 時は0~23、分は0~59、秒は長針が文字板の1分毎のインデックスの上にあ る場合は00、間にある場合は30を選択して「設定」で受け付けます。



・パルス式子時計は30秒ごとに分針を進めます。

No.1 針位置調整、No.2 針位置調整はそれぞれの針位置を1~3分遅らせる、 進ませることができます。

遅らせる場合は指定の分数だけ停止します。進ませる場合は指定の分数だけ早送 りします。 アナログ子時計側で針位置のずれを直したい場合

アナログ子時計の設置場所の関係で簡単にブラウザー画面を表示させて修正が 出来ない場合には、アナログ子時計裏面のつまみと初期化ボタンで針位置を直 すことが出来ます。

- LAN ケーブルを接続していない状態でアナログ子時計裏側にある針合わせ つまみを回して時計の針を12:00の位置に合わせます。(P.9参照)
- ② LAN ケーブルを接続後すぐに本体の初期化ボタンを短く押します。
- (P. 15 参照) RJ-45 の緑ランプが高速で点滅し、変換ユニット内部の時刻が

12:00 にセットされアナログ子時計が指している 12:00 と同期されます。 ③タイムサーバー と同期すると針が早送りを開始し、現在時刻に修正されます。

■工場出荷状態

左側のメニューから「工場出荷状態」をクリックすると「工場出荷状態にする」が開き 各種設定を工場出荷状態にすることができます。

	LPC-100f
トップページ	工場出荷状態にする
認証	
ネットワーク設定	「実行」するとすべての設定を工場出荷状態 にし、システム履 歴を消生して再記録します
ユーザー認証設定	
タイムサーバー設定	三上物山何な窓にする
時計設定	
工場出荷状態	

■困ったときに

1.1. 本体(LANパルス変換ユニット)にアクセスできない場合

- 1.1.1 IP アドレスがわからない場合
- → 初期化ボタンを押してネットワーク設定を出荷状態にしてください。 (P. 15 参照)
- 1.1.2 IP アドレスがわかっている場合
- → PoE 対応 HUB で給電できているか確認してください。
- → LANケーブルが確実に接続されているか確認してください。
- → IPアドレスがタイムサーバーと同一セグメント内からアクセスしているか確認 してください。ネットワークが同一セグメント内にないと接続できません。

1.2. Webページにログインできない場合

→ ユーザー名・パスワード共に大文字小文字を判別しますので、キーボードの 「Caps Lock」が有効になっていないか確認してください。 ユーザー名、パスワードがわからなくなってしまった場合はユーザー認証設定を 出荷状態に戻し、再度設定し直してください。(P. 15 参照)

1.3. Webページでユーザー認証設定の変更ができない場合

→ 入力した文字や文字数に問題がないか確認してください。(P. 24 参照)

1.4. タイムサーバーと時刻同期できない場合

- →本体(LANパルス変換ユニット)のIPアドレスがタイムサーバーと同一セグメントになっているか確認してください。ネットワークが同一セグメント内にない場合はデフォルトゲートウェイを設定するなど適切な設定にしてください。
- → 参照するタイムサーバーが動作しているか確認してください。

1.5. アナログ子時計が動かない場合

- → RJ-45の緑ランプが消灯している場合はタイムサーバーへアクセスできていません。タイムサーバーのIPアドレスや動作状況を確認してください。(P.24、 P.37)
- → RJ-45の緑ランプが1/2秒点滅している場合は出力を停止している状態で す。アナログ子時計の時刻を設定してください。(P. 27 参照)

○本体(LANパルス変換ユニット)

ケース	AES 樹脂製 ライトグレー色			
水晶発振周波数	32.768kHz			
精度	週差±3秒以内(タイムサーバー同期時積算誤差0)			
停電時動作	出力信号停止 (アナログ時計表示時刻を記憶)、 復帰後自動修正			
入力電源	PoE(DC48V IEEE802.3af 準拠)			
入力信号	ネットワークインターフェース・1 系統 SNTPv3/v4(タイムサーバーへの要求は v4) RJ-45 10BASE-T, 100BASE-TX			
出力信号	24V アナログ子時計出力 / デジタル信号出力			
出力回路数	1 回路 (各回路ブラウザー上で出力信号を設定)			
出力容量	最大 48mA			
使用温度範囲	-10~50°C			
PoE 電源入力	IEEE802.3af 準拠			
消費電力	2.5 W(最大)			
質量	80g			

○有害物質規制

RoHS 指令対応

■メモ

○設定メモ

	出荷時の設定	変更者	()	年	月	Β
IP アドレス	192.168.0.10						
サブネットマスク	255.255.255.0						
デフォルトゲートウェイ	0. 0. 0. 0						
Webページューザー名	admin						
Web ページ パスワード	admin						
タイムサーバー IP アドレス 1	192.168.0.200						
タイムサーバー IP アドレス 2	_				•		
タイムサーバー IP アドレス 3	-						

■保証とアフターサービス

○補修用性能部品の保有について

当社は、本製品の補修用性能部品を、販売終了後5年保有しています。(補修 用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)ただし、 補修用性能部品は類似な同等部品で対応させていただくことがあります。

○修理を依頼されるとき

本書をよくお読みのうえ、直らないときはまず LAN ケーブルを抜いて電源を落とし、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容				
製品名・型番	アナログ時計 J-3002KN / デジタル時計 LDW-12AN			
お買い上げ日	年月日			
LOT.NO. 製造年月 DATE	ご確認ができる場合 (本体背面の製造銘板にてご確認いただけます)			
故障の状況	できるだけ具体的に			

○修理対応について

保証期間中は保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、保証書を ご用意のうえお買い上げの販売店または弊社支店・営業所にご連絡をください。 保証期間を過ぎている場合、修理をすれば使用できる製品については、ご要望に より修理させていただきます。修理代金は有料になります。

■お問い合わせ

ご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

製造販売元 シチズン TIC 株式会社

○ 東京支店

〒184-0013 東京都小金井市前原町5丁目6番12号 TEL.042-386-2293(代) FAX.042-386-2222

・札幌営業所

〒005-0005 札幌市南区澄川5条11丁目2番15号 TEL.011-374-5464(代) FAX.011-374-5465

・仙台営業所

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目1番46号 TEL.022-796-5347(代) FAX.022-796-5348

○名古屋支店

〒462-0865 名古屋市北区下飯田町4丁目26番2号 TEL.052-991-8600(代) FAX.052-991-8603

○ 大阪支店

〒536-0023 大阪市城東区東中浜8丁目3番20号 TEL.06-6961-8663(代) FAX.06-6961-8680

・広島営業所

〒732-0009 広島市東区戸坂千足2丁目4番1号 TEL.082-229-2501(代) FAX.082-229-2502

○ 福岡支店

〒812-0026 福岡市博多区上川端町8番18号 TEL.092-281-0020(代) FAX.092-281-0112

時刻を極める Optimize the time with CITIZEN T.I.C. シチズンTIC株式会社

■東京支店	〒184-0013	東京都小金井市前原町5丁目6番12号	TEL.042-386-2293(代)
■ 札幌営業所	〒005-0005	札幌市南区澄川5条11丁目2番15号	TEL.011-374-5464(代)
■ 仙台営業所	〒980-0012	仙台市青葉区錦町1丁目1番46号	TEL.022-796-5347(代)
■ 名古屋支店	〒462-0865	名古屋市北区下飯田町4丁目26番2号	TEL.052-991-8600(代)
■大阪支店	〒536-0023	大阪市城東区東中浜8丁目3番20号	TEL.06-6961-8663(代)
■ 広島営業所	〒732-0009	広島市東区戸坂千足2丁目4番1号	TEL.082-229-2501(代)
■ 福 岡 支 店	〒812-0026	福岡市博多区上川端町8番18号	TEL.092-281-0020(代)

ホームページアドレス https://tic.citizen.co.jp/